



秋山 光章 木下 敬二 亀田 郁夫

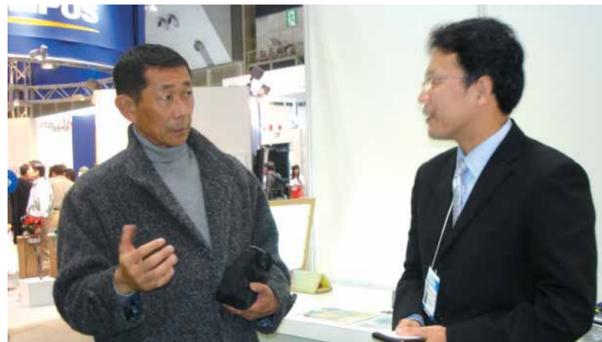
言わなければ、国も県も動かない。



とかく県北に目が行きがちな千葉県議会の中... 「南の風、強し」という印象を与えたいと思...



千葉県議会議場



「エコプロダクツ2008」で森林保全活動について話し合う (亀田)

去年9月定期県議会で... 「森林CO2吸収量認証書」を知事名で出すというものです。首都圏の企業は、県南の森の整備を行い、認証書は、その企業の社会的貢献のPRにも使えます。また都市部の子供たち等を森に入り、環境問題を地元の人間とともに体感する機会となります。(くわしくは、私が発行している新聞「響」第11号、またはホームページをご覧ください。)

「千葉県政をもっと身近にする新聞です!」... 「県南思考③」は、新年号です。「県南思考」は、県南地域から選出された3人の千葉県議会議員、館山市の秋山光章(あきやま みつあき)、南房総市・鋸南町の木下敬二(きした けいじ)、鴨川市の亀田郁夫(かめだ いくお)が編集する新聞です。

# 県南思考 3 新年号

県南住民の皆様、県政の動き、県南県議のめざすところ、そして活動状況等を、会談形式を取りながらお知らせし、住民の皆様とともに、県南のあるべき姿を考えていくことを目的とします。千葉県といいますが、上と下、すなわち県北と県南は、同じ県でありながら、様相がだいぶ異なります。3人とも同期の県議として1年8ヶ月、県議会で活動してきました。議会での一般質問は、3人で役割分担し、住民の皆様の声や、3人3様、訴えてきたつもりです。

木下 県から見れば小さな事でも、日常を生活する住民にとっては大きな問題ということもあります。たとえば、最近平久里川の川底が急流に洗われ、一部、川辺の土手が崩壊してきている。私はこのままだと災害の危険が考えられるとして、地域整備センターの所長に話をし、県に上げたところ、各地域センターの予算を集めて、この年度内に河川補修をすることが決まりました。また、

秋山 アクアラインの無かった頃は、とにかく一度房州へドライブしたら、コリゴリ。二度と行きたくないという声を聞いています。アクアライン

亀田 道路整備の要望は長い時間がかかります。県議員がかわったから要望が通ったということではなく、住民の皆さん、県議会など一団となり、絶えず、メリハリを付けて訴えつづけることだと思います。

秋山 削減を数値で表わした「森林CO2吸収量認証書」を知事名で出すというものです。首都圏の企業は、県南の森の整備を行い、認証書は、その企業の社会的貢献のPRにも使えます。また都市部の子供たち等を森に入り、環境問題を地元の人間とともに体感する機会となります。(くわしくは、私が発行している新聞「響」第11号、またはホームページをご覧ください。)

市と県議が一体となって要望することも重要で... 秋山 市議会より県議会の方が動きの早い場合がありますね。6月の議会で、富津館山線は一般の高速道路ではないが、高速道路と同じように通勤割引をしてほしいと要望しました。機会があり、高速道路公団の理事長にも直接お願いもし、富津館山線の通勤割引は適用されました。平成5年以来、県に上

亀田 去年11月27日付の日報新聞の社説に、道路予算の抑制と道路事業の重点化について「これまで、東京湾アクアラインのように水膨れした利用户予測をもとに巨額の資金を投じる道路が少なからずあった」と書いています。本意は違うとしても、アクアラインは失敗作という誤解をまねきません。観光で生きていく県南にとって、道路は生命線だ、と言いたい。

私の「森林整備活動によるCO2吸収量の認証制度の提案」は、ある意味タイミングが良かったと思います。千葉日報も同じように森林認証制度に関する記事を載せました。県は早速研究会を立ち上げ、今年度のスタートをめざしています。認証制度は、森林間伐など森林整備に貢献した企業などに、その証として、CO2削減を数値で表わした「森林CO2吸収量認証書」を知事名で出すというものです。首都圏の企業は、県南の森の整備を行い、認証書は、その企業の社会的貢献のPRにも使えます。また都市部の子供たち等を森に入り、環境問題を地元の人間とともに体感する機会となります。(くわしくは、私が発行している新聞「響」第11号、またはホームページをご覧ください。)

長野県の認定書(見本)



「海岸まるごとゴミ拾い」に加わる(秋山)

環境を切り口とした観光の実験エリアを、鴨川の森を中心にしていきます。CO2吸収量の認証制度などを活かし、鴨川の森林整備に企業が協力してもらえれば、担い手の育成と企業も元気をなくしていき、今年が飛躍させたいと思います。

秋山 NPOやJAなど、地域でがんばっている若い力を応援したい。そして変化の時代に合わせた新しい発想の転換が必要ですね。たとえばドイツに先を越されましたが、太陽光発電による各戸電力の自給などは、日本こそやるべきで、太陽のまち・南房総がそのモデル地域の指定を受けてもいいと思います。コス



私達は、行動する県議員として、常に住民の皆様とコミュニケーションをとり、県南独自の考えや要望などを県にあげ、県政の目的との統合をはかり、理想の地域づくりをめざして努力します。小紙「県南思考」をお読みにし、お感じになったことや、ご意見、ご要望などを各議員におよせください。お待ち申し上げます。



木下 敬二 (きした けいじ) 昭和23年5月17日生●血液型/AB●家族/7人●趣味/歴史小説(中国) 読書 ゴルフ●好きな言葉/温故知新 事務所/〒295-0005 南房総市千倉町牧田164-1 TEL:0470-44-4111 FAX:0470-44-4112 E-mail:kishita@awa.or.jp URL:http://kishita.awa.jp/

今年、どんな年にしたいか。 木下 鴨川市は市長選が始まります。続いて千葉県知事選、そして衆議院選挙と、まずは選挙の年です。 秋山議員、亀田議員と共同体制で取組んできたものを、今年が飛躍させたいと思います。

亀田 “環境を切り口とした観光”の実験エリアを、鴨川の森を中心にしていきます。CO2吸収量の認証制度などを活かし、鴨川の森林整備に企業が協力してもらえれば、担い手の育成と企業も元気をなくしていき、今年が飛躍させたいと思います。

秋山 NPOやJAなど、地域でがんばっている若い力を応援したい。そして変化の時代に合わせた新しい発想の転換が必要ですね。たとえばドイツに先を越されましたが、太陽光発電による各戸電力の自給などは、日本こそやるべきで、太陽のまち・南房総がそのモデル地域の指定を受けてもいいと思います。コス

木下 県から見れば小さな事でも、日常を生活する住民にとっては大きな問題ということもあります。たとえば、最近平久里川の川底が急流に洗われ、一部、川辺の土手が崩壊してきている。私はこのままだと災害の危険が考えられるとして、地域整備センターの所長に話をし、県に上げたところ、各地域センターの予算を集めて、この年度内に河川補修をすることが決まりました。また、



亀田 郁夫 (かめだ いくお) 昭和27年2月16日生●血液型/AB●家族/3人 ●趣味/マリンスポーツ 空手●好きな言葉/有言実行 事務所/〒296-0041 南房総市千倉町665 TEL:0470-999-0190 FAX:0470-999-0191 E-mail:ikuo-k@leaf.ocn.ne.jp URL:http://www.kameda190.com/

主に耕作放棄地の問題、家畜の飼料が高騰しているなか、遊休地で飼料を作り、県南で自給するシステムを考えると、稲等のバイオエタノールを使ったエネルギーの地産地消も研究していく。いずれにしろ農業所得が800万円〜1000万円のレベルに行かなければ、担い手の育成とについても意欲がわかないでしょう。

秋山 歌手の加藤登紀子さんをはじめ都会からの移住者が多い。その人たちのチエもお借りしたい。イノシシは奥山に帰っていた

秋山 NPOやJAなど、地域でがんばっている若い力を応援したい。そして変化の時代に合わせた新しい発想の転換が必要ですね。たとえばドイツに先を越されましたが、太陽光発電による各戸電力の自給などは、日本こそやるべきで、太陽のまち・南房総がそのモデル地域の指定を受けてもいいと思います。コス

秋山 市議会より県議会の方が動きの早い場合がありますね。6月の議会で、富津館山線は一般の高速道路ではないが、高速道路と同じように通勤割引をしてほしいと要望しました。機会があり、高速道路公団の理事長にも直接お願いもし、富津館山線の通勤割引は適用されました。平成5年以来、県に上



秋山 光章 (あきやま みつあき) 昭和21年9月21日生●血液型/AB●家族/6人 ●趣味/ドライブ●好きな言葉/日々精進(精一杯) 事務所/〒294-0045 館山市北条2570-11SKビル1-1 TEL:0470-23-5252 FAX:0470-23-5251 E-mail:ohshimiz@poppy.ocn.ne.jp URL:http://akiyamamitsuaki.jp/

編集後記 私たち安房の3県議は、常に市民、県民のご意見を聴き、いろいろな催事にも出かけ、見て聞いて調査し、3人力を合わせてがんばります。 3人とも働きの血液型・AB型なので、どうぞ何でもご相談ください。皆様も本年も素晴らしい年でありませう。ご祈念申し上げます。(秋山)

昨年、県南思考に「夢」と書く。少しは実現をして県民に喜んで頂けたと思う。清水寺恒例の「文字は「変」。アメリカ発世界金融経済大不況。日本も円高、株安、雇用不安等々厳しい状況。今年は何としても前進して明るい夢のある年にしたい。それには、政治が安定しなければならぬ! (木下)

秋山 市議会より県議会の方が動きの早い場合がありますね。6月の議会で、富津館山線は一般の高速道路ではないが、高速道路と同じように通勤割引をしてほしいと要望しました。機会があり、高速道路公団の理事長にも直接お願いもし、富津館山線の通勤割引は適用されました。平成5年以来、県に上



亀田 郁夫

仕事はきつ、給料は少ない... 国は3年ごとの介護保険の見直しで、介護報酬を下げてい

秋山 丁度、一艘、県の百人乗り・中古船「若潮」が、来年オークションに出ますよ。3人で買

県南3市1町で、「南総遊覧船」を買う!?



木下 敬二

た。鏡ヶ浦を巡航する2時間の旅です。地元の人

秋山 丁度、一艘、県の百人乗り・中古船「若潮」が、来年オークションに出ますよ。3人で買



市民の力で新しい看護学校を

連携をとり、医療からハビリまで総合的に提供できるシステム



オークションに出される「若潮」



館山湾・新橋建設中

県南・安房を一つの自立圏と考



木下 県南をどうしていくのか、やはりマスタープランは必要と思

県は地域活性化に向けて「観光立県」を推進計画を策定しました。入込客の数値目標も立て

お金より命、少なくとも学校給食は完全地産地消を。



木下 中国のお金持は、自国の食物を食べず、高い金で他国の食物



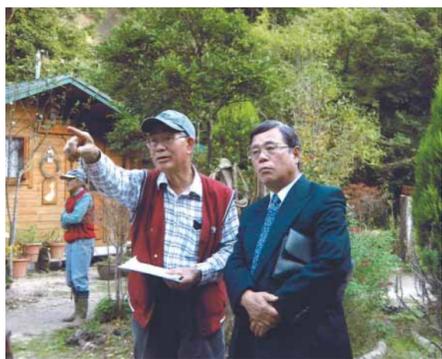
南房総市・地産地消献立給食

名ブランド米。そこに育つ子供たち

秋山 私も農業なのでわかるのですが、県南での麦作は、刈り取りが

6月の県議会で、千葉県産米の消費拡大を要望いたしました。特に未来

秋山 安房地域の農業者は平均70歳を越えています。あと10年ぐら



イノシシ撃退法に耳をかたむける(木下)

亀田 農業政策については、市は県のせいにして、県は国がダメだと言

医師不足も深刻だが、看護師不足はもっと深刻。



秋山 館山市では、館山準看護学校と安房看護

木下 身内にも看護師、介護士がいますが、



3議員を呼んでの県政シンポジウム

す。昨年11月末に、館山市で県政モニターO.Bの学習会に私たち3県議



県南を包括的に議論するとき

ているといいますが、私は都会の方が有意義な活動